

告示

2023年10月17日後楽園ホールで行われた試合に関し下記の通り裁定します。

記

1 事案

対象試合：岡村龍也（東拳）対上原慶仁（新日本木村）（10月17日後楽園ホール）

ラウンド終了間際上原は岡村にダウンを与えたがレフェリーはゴング後の加撃と判断し、①ダウンを無効とし、②1ポイントの減点を与え。③2ラウンド目に岡村に休憩を与えた。試合は最終回まで進行し判定（2-0）で岡村が勝利した。

2 事案の検証

(1) 検証の対象

1ラウンド終了間際の上原の加撃がゴング後のものと評価できるか否か。

(2) 検証実施者

事務局員、試合役員計15名にてビデオ検証を実施した。

(3) 検証結果

ビデオ検証ではゴング後の加撃とは評価できないとの意見が大勢であった。

3 JBCの結論

(1) 当該試合をノーコンテストとする（JBC 試合ルール124条1⑥ハ）。

(2) 理由 JBC はビデオ裁定を採用していないが、事後のビデオ検証において1ラウンド終了間際のダウンはゴング後の加撃によるものとは評価できない。レフェリーにとって難しい判断ではあったが、誤認したことの過失は重大である。有効打によるダウンとの判定がなされた場合、当該試合の結果が変わった可能性は少なくない。

以上

2023年12月27日

一般財団法人日本ボクシングコミッション